

令和6年度 第2回定例庁議 議事報告

開催日時：令和6年5月9日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

4月25日にFUJIYAMA ツインテラスのエントランス施設「^{リリー}^{ベル}^{ヒュッテ}Lily Bell Hütte」がオープンした。ゴールデンウィーク中は天候にも恵まれ、FUJIYAMA ツインテラスには1日当たり約600人と多くの方が訪れ、大変賑わったようである。

エントランス施設からテラスまでの送迎バスの利用料金については、昨年度は市内外関わらず一律400円としていたが、今年度は実証事業として市内料金500円、市外料金1,800円とした。今後、実証事業における利用実績などを検証する中で、市民の皆様も含め、より多くの方にFUJIYAMA ツインテラスに来ていただけるよう取り組んでいく。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 令和6年度の総合防災訓練の実施について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（防災危機管理課長）

【質問意見等】

（保健福祉部長）

いつ起こるか分からない自然災害に備え、各家庭でマイ・タイムライン

を作成することは、とても重要な取組だと思う。より多くの世帯に作成してもらえるよう、様々な方法で市民に周知を図るべきだと考えるが、現在はどうのような取組を行っているか。

(防災担当 課長補佐)

マイ・タイムラインの策定については、総合防災訓練の際に周知を図るほか、普段から出前講座や地区防災計画の策定支援の機会を活用し、積極的に周知している。また、地区防災計画にマイ・タイムラインの策定を位置付けている。引き続き同様の取組を継続し、行政区及び市民への周知徹底を図り、策定につなげていきたい。

(2) 芦川地域における土砂災害訓練について (総務部)

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (防災危機管理課長)

【質問意見等】

(保健福祉部長)

訓練当日、市の職員は参加するのか。

(防災担当 課長補佐)

防災危機管理課及び芦川支所の職員が参加する予定である。

(3) DXの推進体制について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (政策課長)

【質問意見等】

(総務部長)

DXは政策課が所管し、進めていくという理解でよいか。

また、新たなシステム等を導入する場合、システムの契約やその後の保守管理などはどこの部署が行うのか。

(政策課長)

DXは政策課が主導して進めていく。

新たなシステムの導入については、プロジェクトチームで検討した上で、各課が予算化し対応する。保守管理についても各課が行う。

(総務部長)

プロジェクトチームはシステム導入後に解散するのか。それとも存続させ、協力体制を敷きながら進めていくのか。

(政策課長)

システム導入後の運用面にまでプロジェクトチームが関わることは、現時点で考えていない。

(子供すこやか部)

複数の課に跨るシステムの場合は、どこの部署が中心となって進めていくのか。

(政策課長)

情報システム課が主導で進めていく。

(保健福祉部長)

プロジェクトチームで新しいデジタルツールの検証や分析等を行うとあるが、グループウェアや内部情報系システムといった既存システムについても、ここ最近動作が遅く、使いづらいため、プロジェクトチームの中で検証してほしい。

(政策課長)

御指摘の点については、既存システムの運用面の話となるため、DX推進に係るプロジェクトチームでは取り扱わず、情報システム課が対応することとなる。

(総合政策部長)

情報システム課に原因を検証するよう私から指示を出す。

(副市長)

内部情報系システム等の動作が遅い件については、先日、情報システム課長に改善を依頼した。同様の問い合わせが多数寄せられているとのことと、現在、情報システム課において原因特定のために調査を行っているとのことである。

(保健福祉部長)

承知した。

4 その他

※令和6年度第3回定例庁議

6月13日(木) 午後1時15分～ 本館3階302会議室

※令和6年笛吹市議会第2回定例会 一般質問答弁検討日程

6月7日(金)午後、6月10日(月)午前、6月12日(水)午後3時～5時、

6月13日(木)午前、午後4時～5時、6月14日(金)終日

5 閉会

午後1時55分閉会